図11: エンジニアリングが持つダイナミズムからの疎外の結果2(不安と暴力)(1) from #10.1 #11 1 社会において 上位のS1が効力を失う場合がある (=「神の死」) to #11.6 (= 「〈父の名〉の衰退」) (=「象徴界の機能不全」)。 S1 S2=S1 S2=S1 S2=S1 S2 S2 S2 S2 S2 S2 S2 S2 S2 #11.2 資本主義社会において、 社会を秩序付けるS1は「貨幣」である。 #11.3 貨幣が社会を秩序付ける力を持つのは、 貨幣が「商品」と交換されうるからだ。 貨幣自体に力があるわけではない。 #11.5 資本主義社会において、 #11.4 人々は所有する貨幣を 商品とは、 増大させる方向に秩序付けられ、 社会の問題 (=a) を to #11.9 貨幣を量的に増大させるために 解決する(=\$)と 市場において 人々は貨幣を 「生産手段」と「生産力」の購入に 銘打たれたものである。 再投下し(=「資本の蓄積」)、 さらに高価な商品を作ろうとする。 貨幣 資本として 生産された物を、 (=S1) 生産手段と生産力に 社会の問題 (=a) を 再投下 解決する手段とすること (=\$) で 生産 生産 市場において された物 ▲ された物 商品として貨幣に交換 (=S2)(=S2)